

セミナー報告

令和7年度 男女共同参画セミナー④

ババちゃんのジジ (時事) 放談

～女性首相誕生で日本社会の何が変わるか

令和8年2月7日(土) 10時～12時

講師 馬場周一郎さん (元西日本新聞記者)

【講師プロフィール】

1972年西日本新聞社入社。東京支社報道部で国会や首相官邸の取材を長く担当。西日本新聞社での主な役職は、文化部長、東京支社編集長など。現在は、フリーの立場で、政治・経済など旬の話題をテーマに執筆・講演活動を続けている。



《セミナー概要》

投票前日に開催された本セミナーでは、講師が実際に見聞きした情報をもとに、分析の方法や視点を交えながら、政治・経済・時事問題について分かりやすく、かつ興味深く解説された。

日本初の女性首相誕生や解散総選挙、新党結成など話題が重なる中、期日前投票会場で感じられた高い関心と熱気についても言及があった。マスメディアの論調やSNSの影響、票読みや情勢分析などを踏まえた考察が示され、これまで政治に無関心だった層にも、身近で切実な問題として関心が広がっている様子がうかがえた。

さらに、女性の政治参画の意義や、ジェンダーバイアス（性別に基づく固定観念）の読み解きについても触れられた。

とりわけ「女性という属性」をもとにリーダーとしての資質を論じる風潮が見られるが、本来、社会における評価は性別ではなく政策や能力に基づくべきものであると指摘された。「男性」「女性」という属性で人を評価すること自体がジェンダーバイアスであり、性別や思想、信念によって人が排除される社会は健全とは言えない。

また、男性優位とされてきた政治の中で活動してきた女性議員の歩みや、歴代の男性首相の外交姿勢を振り返れば、特定の属性のみをもって評価すること自体が偏見である。国際的な人権基準においても、性差に基づく否定的評価はハラスメントに当たるとされている。

真のジェンダー平等とは、特定の立場の女性だけでなく、多様な考えを持つすべての女性が対等に評価される社会である。意見の違いを理由に排除する姿勢は平等の理念に反し、政策論争が人身攻撃へと傾く状況は、民主主義の成熟度を問う課題でもあると述べられた。

今回の女性首相誕生は、次世代にとって「選択肢が広がる」重要なメッセージとなった。これを契機に、政治に限らず、あらゆる分野で女性が意思決定の場に参画しやすい環境づくりが進むことが期待される。性別による役割意識に縛られず、誰もが自分の可能性を描ける社会へとつながっていくことを願いたい。

《受講生の感想》 ※抜粋

- ・自分の中の男女差別はやっぱりあったのでは？と考えなおした。
- ・現場にいらっしゃる方なので、生のお話が聞けて興味深かったです。
- ・普段の、限定的な時間・空間から仕入れている情報のせい弱さを知りました。メディア等の方向性に満ち満ちた情報をもう一度自己判断せねばと思いました。
- ・まさに投票日直前。ですが、お話にあったように、今、どの政党に投票するか、決め手になるようなポイントがなく、何のための投票？という気持ちでいました。お話お聞きして、明日の一票を大切にしたいと思いました。ありがとうございました。
- ・あっという間の2時間でした。おもしろくわかりやすく、人間的魅力ある馬場さんのお話、何時間でも聴いていたいと思ったほどです。ちょうど選挙前のできごとで、タイムリーだったですから、ぜひとも選挙後のうら話や馬場さんの意見をおききしたいです。ぜひ2026年度に一回でも計画して下さい。
- ・女性首相、長くつづいてほしい。その明確なエビデンスがわかった気がします。わかりやすく時事問題を説明してもらい、おもしろかったです。
- ・明日が選挙で、その前日にお話し聞けたのは、とても良かったです。わかりやすかったです。
- ・とてもわかりやすい時事問題のご説明でした。衆議院選と相まって、とても興味深く受けました。
- ・時事内容が多く、非常にわかりやすく、勉強になりました。
- ・時事問題・政治の在り方等判り易かった。 ・現実に即した、明日の選挙に応じた内容だった。
- ・選挙期間中でタイムリーな話、おもしろかった。 ・同様の内容のものに参加したい。
- ・時事をわかりやすく講話されました。とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・今の世の中のオンライン審議？のお話等もあり、どんどん変化に対応してほしいと思いました。とてもわかりやすいお話でした。
- ・政治の裏話や明日の選挙の話、楽しく聞かせて頂きました。しかし、明日の投票で自民党が圧勝する予定との事。この先どうなるのかチョット不安な気がします。
- ・社会における女性の地位や進出が受け入れられることはいばらの道である。が、制度や環境を整えていくことを国が前向きにすすめる上で高市首相がたったことは大きい意味が日本・世界にもあると思う。ただ、ジェンダーバイアスのみならず、脳の違い（男性・女性）、出産など、もっと良い意味で性差を受け入れてよいのではないかとも思います。
- ・とりあえず女性が首相になったのは、ガラスの天井を破って、時代を代える先がけとしてよい事だったとの話には同意しました。しかし、高市さんが政治信条を示されるたびに、個人高市氏を指示できません。伝統的家族観や保守的考え方がジェンダー平等や男女共同参画にプラスになるのかどうかギモンです。そのへんのもっと先鋭的な話を期待していました。
- ・政治の事はよく分かりませんでしたので、今日の勉強会はとても私には良かったと思います。
- ・「投票に行こう」投票率UPや今日のような時事問題をお願いします。
- ・きょうのような、おもしろくたのしい役に立つ講座をよろしく！
- ・知らなかったお話をたくさん聴けてよかったです。
- ・知らない事が、話を聞いて「セイジ」の事がわかった。
- ・これからの日本の行方が気になる。
- ・選挙前の一考に役立つ講座でした。
- ・又、今回の方（馬場さん）においでいただきたい。

